



目次

- 食品ロスをなくしましょう(2面)
- みんなの健康(3面)
- 平成29年度当初予算総額(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 公民館まつり出典作品などの募集(8面)



一輪車パレード



マーチングバンド演奏

多様な緑を感じて暮らし続けるまち座間

第36回 座間市

緑化祭り

4月29日(土)

午前9時30分～午後2時30分
会場：かにが沢公園



生花体験



植樹式

主な催し物

- 自然観察会
- 生花体験
- ポット苗販売
- 吹奏楽演奏
- マーチングバンド演奏 他
- 緑の相談室
- 植樹式
- 各種模擬店コーナー
- 一輪車パレード

市と緑化祭り実行委員会では、市民の皆さんの花や緑への関心を高め、皆さんと緑あふれる明るく住みよいまちづくりを推進させることを目的として、座間市緑化祭りを開催します。爽やかな新緑の季節に、家族そろって花や緑と触れ合い、春の楽しい一日を過ごしませんか。

担当 緑化祭り実行委員会事務局(公園緑政課内) ☎046(252)7221 FAX046(255)3550

4・5月はチャレンジデー強化月間

5月31日(水)に開催するチャレンジデーに向けて日ごろから運動する習慣をつけるために、4・5月を「チャレンジデー強化月間」とします。チャレンジデー本番に向けて、意識的に体を動かしましょう。

担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 FAX046(255)3550



希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中

※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。

- 新規のお申し込み 申込専用電話 ☎046(252)8684 (市政戦略課)
- 届かない場合 (株)神奈川新聞総合サービス ☎0120(111)429 (無料)

消防協力者に感謝状を贈呈

市消防本部は、災害現場などでの功労者や消防協力者に対する功績者の行動をたたえ、感謝状を贈呈しています。市内で発生した災害現場において、人命救助活動を行った以下の方々の功績に対し、3月16日に市役所で行われた贈呈式で、市長から感謝状が贈られました。

人命救助協力者（敬称略）

- ・富田 穰（座間市新田宿）
- ・市川 由里（座間市新田宿）
- ・大村 舞（座間市入谷）

担当 消防総務課 ☎046(256)2212 ☎046(256)2215



座間市環境保全推進アドバイザー事業をご利用ください

市は、市民団体などが行う環境保全活動に対して、市に登録している環境保全事業に精通したアドバイザーによる支援を行います。費用は市が負担します。

- 支援内容 市民団体を対象に環境保全に関する講演・勉強会の開催、市民団体が主催した講演会に講師として出席するなど
- 対象 環境保全活動を行う市民団体など
- 申込方法 市役所4階環境政策課にある申込用紙（市ホームページでダウンロード可）に必要事項を記入し、ファクスまたは直接担当へ

担当 環境政策課 ☎046(252)7675 ☎046(257)7743

雨水浸透施設などの設置助成

市は、地下水・湧水量の保全のため雨水浸透施設などの設置費用の一部を助成しています。

▽雨水浸透ます = 1基当たり1万2,500円（2基から4基分までを助成）

※重点的涵養推進区域は1基当たり1万7千円。

▽雨水浸透トレンチ = 1メートル当たり6,500円（1メートル未満は切り捨て、上限20メートル分）

▽浸透性アスファルト舗装 = (100平方メートル以上の駐車場) 1平方メートル当たり500円（上限500平方メートル分）

▽雨水貯留槽 = 本体価格の半額（千円未満の端数が生じた場合は切り捨て、上限2万5千円）

※雨水浸透施設に接続されていない雨どいに雨水貯留槽を設置する場合は、助成対象外となるのでご注意ください。他にも助成要件があるので事前にご相談ください。

※予算の範囲内で実施するので年度の途中で終了する場合があります。また、浸透ますは、ゴミがつかまらないように定期的に点検・清掃をお願いします。

担当 環境政策課 ☎046(252)8214 ☎046(257)7743



雨水貯留槽

市民の皆さんの地域への「想い」を形に ～講座の企画運営団体を募集

市では市民団体の協力を得て、地域課題を解決に導くため市民講座を開催しています。講座を企画、運営する市民団体を募集します。

内容や公共性を考慮し、委託が決定した講座については、市の事業として開催までを支援します。

家庭教育講座

家庭における子育てや教育の問題点、親子のコミュニケーション、子どもの発達などをテーマに、講座を企画運営してみませんか（テーマの例は「子育てと地域社会」「食育について」など）。

- 対象団体 次の全ての該当する団体①子育てについて継続的に学習活動している②子育て中の親向けの講座を企画・開催できる③政治、宗教と無関係および営利を目的としない
- 委託金額 上限3万円

市民自主企画講座

私たちの暮らしや地域の課題について自分たちで取り組んでみたいことをテーマに、講座を企画運営してみませんか（テーマの例は「高齢社会」「地域の環境問題」など）。

- 対象団体 次の全ての該当する団体①市内で継続的に活動していて、5人以上の会員を擁する②政治、宗教と無関係および営利を目的としない
- 委託金額 上限5万円

- 応募方法 市役所5階生涯学習課で配布する事業企画書および収支予算書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、5月12日（金）までに担当へ

担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

平成29年度 第1回木造住宅無料耐震相談会

市は、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に無料耐震相談会を実施します。

- とき 5月27日（土）午前9時30分～午後4時
- 相談時間 約45分（申込順、時間予約制）
- ところ 青少年センター 3階大会議室
- 相談員 神奈川県建築士事務所協会 座間支部会員
- 持ち物 受付後に市から送付された書類、確認申請などの図面（略図可）、建物状況が分かる写真など
- 申込方法 4月17日（月）～5月8日（月）に電話で担当へ

市は、木造住宅の無料耐震相談を受けた方に対し次の通り補助します。

- ▽耐震診断を希望する方 = 耐震診断費の2分の1（上限5万円）
 - ▽改修計画書の作成を希望する方 = 改修計画書作成費用の2分の1（上限5万円）
 - ▽耐震改修工事を実施する方 = 現場立会い費用の2分の1（上限3万円）と耐震改修工事費用の2分の1（上限50万円）、収入が一定額以下の世帯は20万円加算、市内施工者により工事を行う場合は20万円加算
- ※住宅耐震改修をした場合、「所得税額の特別控除」および「固定資産税額の減額措置」の制度があります。

担当 建築住宅課 ☎046(252)7396 ☎046(255)3550

食品ロスをなくしましょう

まだ食べられるのに捨てられている食品のことを「食品ロス」と言います。

世界では、人が消費するために生産された食料のおおよそ3分の1の量である約13億トンが毎年捨てられています。日本では年間約1700万トンの食品廃棄物が捨てられており、このうち約500～800万トンの食品ロスが含まれると推計されています。これは世界の食料援助量の約2倍の数で、このうち約半数は家庭から出たものです。発展途上国では、栄養不良により5歳になる前に命を落とす子どもが年間約500万人おり、食品ロスは「もったいない」だけでは済まされない問題となっています。

食品ロスをなくすためには、「外食時は食べきれない分だけを注文する」「賞味期限（味は落ちるが数日は食べられる）と、消費期限（過ぎたら食べない方がよい）の違いを家族みんなで理解する」など、一人一人の意識が大切です。皆様のご協力をお願いします。



担当 資源対策課 ☎046(252)7985 ☎046(252)7616



みんなの健康



市マスコット
キャラクター
「ざまりん」

座間市24時間健康電話相談

☎0120(867)860 (通話料無料)

※つながらない場合は☎03(5524)8500へ、
聴覚障がい者は専用ファクス☎03(3562)8435へ
(通話・通信料発信者負担)。

担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

BCG接種

とき= 4月25日(火) 午後1時15分~2時15分受け付け(時間厳守) ところ=市民健康センター
対象=平成28年10月生まれ(対象者には個人通知)と対象月に受けられなかった1歳未満児

ハローベビークラス(母親父親教室)

とき	内容
5月8日(月) 午後2時~4時	妊娠中を知っておきたいこと 歯のケアについて
5月12日(金) 午後2時~4時	体重管理のコツ、骨とカルシウムについて
5月19日(金) 午後2時~4時	出産のイメージをつけよう
5月20日(土) 午前9時30分~11時45分	赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験、これからに向けて

ところ=市民健康センター 対象=初産で妊娠18週~35週の方と夫 受講料=300円(テキスト代) 持ち物=母子健康手帳、筆記用具 申込方法=5月2日(火)までに電話で担当へ

ぴよぴよ・チェリー教室

とき= 5月8日(月) 午後1時30分~3時 ところ=市民健康センター 内容=子育ての悩みなどを保健師、助産師と語り合う 対象=1歳ぐらいまでの2,500グラム未満で生まれた乳児およびふたご以上の多胎児とその家族 持ち物=母子健康手帳、バスタオル、おむつなど 申込方法=電話予約



赤ちゃん教室

とき= 5月18日(木) 午前10時~11時30分(受け付けは午前9時50分まで) ところ=市民健康センター 内容=離乳食の作り方・すすめ方、子どもの発達や予防接種について 対象=おおむね5~6カ月児とその保護者 定員=20人(申込順) 持ち物=母子健康手帳、ティースプーン 申込方法=電話予約

救急診療

担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

◆休日(日曜日・祝日) 昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科・外科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
耳鼻咽喉科・婦人科・眼科		消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝・休日 : 午後6時~9時45分
外科		消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。	午後6時~10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝・休日 : 午後6時~9時45分

◆深夜

診療科目	診療場所	受付時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119でご確認ください。	午後10時~翌日午前8時
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター☎046(255)9933でご確認ください。	午後10時~翌日午前7時(重病の場合は午前8時)

※聴覚障がいのある方の問い合わせ先 ☎119
※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。
※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。
※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違えのないようご注意ください。

「後期高齢者健康診査」の案内に「施設検診受診確認票」を同封

75歳以上の方の「後期高齢者健康診査」の案内に、今年度から「施設検診受診確認票」を同封して送付します。また、74歳以下のがん検診対象者には「施設検診受診確認票」のみ送付します。送付時期は、いずれも5月下旬です。

※「施設検診受診確認票」は、自身の受診可能検診を確認できる他、医療機関で各種検診を受診する際に必要です。

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

ファミリー学級「子育てをもっと楽しく~リラックス&子どもとあそぶスキルアップ」受講生募集

○とき 5月18日~7月13日毎週木曜日午前10時~正午(全9回)
○ところ 東地区文化センター
○内容 アンガーマネジメント、調理実習、言葉で遊ぶ~子どもと哲学対話~、絵本の楽しみ方、ちいさなハーブの幸せ時間など
○対象 子育て中の親
○定員 25人(多数抽選)
○費用 500円(保育料)、材料費実費
○申込方法 4月28日(金)までに電話、ファクスまたは直接担当へ
※保育を希望する方は、5月11日(木)の保育説明会に出席してください。

担当 東地区文化センター ☎046(253)0781 ☎046(253)0789

子育てわくわく学級「こころ豊かにHAPPY TIME」

○とき 5月19日~7月14日毎週金曜日午前10時~正午(全9回)
○ところ 北地区文化センター
○内容 思い出を一冊の本に、ボクシングフィットネス、悩まない献立作り、こころのモヤモヤ吐き出そうなど
○対象 幼児を持つ親
○定員 25人(多数抽選)
○費用 600円(資料・材料費)
○保育 有り、一人500円(おやつ代他、9回分)
○申込方法 4月30日(日)までに電話、ファクスまたは直接担当へ
※保育を希望する方は、5月12日(金)の説明会に出席してください。
担当 北地区文化センター ☎042(747)3361 ☎042(747)8542

市スポーツ大会出場激励金の給付

市は、スポーツ活動に対する意識の高揚を図るため、次に該当する個人および団体に激励金を給付しています。
○競技 オリンピックや国民体育大会の正式種目
○大会 全国大会以上の規模で、国、地方公共団体、日本体育協会、国際的スポーツ団体およびこれらに準ずる団体が主催する大会
○対象 次のいずれかに該当する市内在住の個人、市内所在の団体
●県予選会、選考会などを経て、県の各種目団体の協会・連盟などの推薦で、選手として出場する個人・団体(ダブルス種目は個人に該当)
●国民体育大会、国際大会に監督、コーチとして出場する方
○給付金額 個人5千円、団体1万円 ※いずれも年度に一回。
○申請方法 対象大会の14日前までに市役所2階スポーツ課で配布する申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、大会要項(予選会と本大会)、予選会の記録など(全国大会出場が分かるもの)を添えて、直接担当へ
担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 ☎046(255)3550

9つの将来目標と主な施策

1 笑顔あふれる 健やかなまち

- (継続) 誘致病院運営推進事業 1,282万円
平成28年4月に開設した座間総合病院の安定的な運営のため、国有財産貸付料として土地賃借料を計上。
☆財源内訳 一般財源 1,282万円
- (拡充) 生活支援体制整備事業 2,014万円
平成28年度に設置した、生活支援などに係る情報共有や連携強化を図るための協議体を継続して運用すること、生活支援サービスに係る連携を担う生活支援コーディネーターは、平成28年度に配置した第1層(市全体を担当)に加えて、第2層(日常生活圏域ごと)への配置を目指す。
☆財源内訳 国庫支出金 780万円
県支出金 390万円
繰入金 390万円
一般財源 454万円

2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち

- (拡充) 地域少子化対策推進事業 1,202万円
平成29年度から市内に在住する満1歳になるまでの児童と同居し、養育している保護者などに対して紙おむつなどの育児用品を支給。
☆財源内訳 一般財源 1,202万円
- (拡充) 児童ホーム管理運営事業 1億5,122万円
平成30年度にひばりが丘南児童ホームをひばりが丘小学校で運営するための経費を計上。
☆財源内訳 分担金および負担金 32万円
使用料および手数料 4,190万円
国庫支出金 2,136万円
県支出金 2,136万円
一般財源 6,628万円
- (拡充) 民間保育所整備助成事業 2億5,308万円
保育所利用定員を拡充するための整備を行う民間保育所に対して補助を行う。
☆財源内訳 国庫支出金 2億8万円
県支出金 2,020万円
一般財源 3,280万円
- (拡充) 生活困窮者自立支援事業 3,262万円
さまざまな事情により就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に対し、一般就労に向けた準備としての基礎能力の形成支援などを行う「就労準備支援事業」を実施。
☆財源内訳 国庫支出金 2,120万円
一般財源 1,142万円

3 共に考え 共に歩む 安心のまち

- (新規) 総合防災備蓄倉庫等整備事業 1,694万円
平成29年度に供用廃止予定の「旧消防庁舎」のうち、RC造2階建ての庁舎を総合防災備蓄倉庫として活用するとともに、併せて周辺設備の整備を実施。
☆財源内訳 市債 690万円
一般財源 1,004万円
- (継続) 国際交流事業 1,032万円
姉妹都市米国テネシー州スマーナ市へ座間市の国際親善大使として、青少年20人を派遣。
☆財源内訳 繰入金 892万円
一般財源 140万円
- (拡充) 住民票等コンビニ交付事業 926万円
住民票の写しおよび印鑑登録証明書に加え、戸籍の全部(個人)事項証明書の交付を開始。
☆財源内訳 一般財源 926万円
- (拡充) 災害対策経費 1,372万円
小学校2校に、災害時し尿一時貯留槽設置工事を実施。
☆財源内訳 一般財源 1,372万円
- (継続) 新消防庁舎建設事業 15億1,901万円
平成29年度建設予定の新消防庁舎の建設工事および工事監理委託の実施、備品の整備など。
☆財源内訳 国庫支出金 5億6,990万円
繰入金 2億667万円
市債 4億4,350万円
一般財源 2億9,894万円
- (継続) 消防本部消防車両更新事業 2,696万円
消防本部消防車両(支援車)の更新。
☆財源内訳 県支出金 1,086万円
市債 1,200万円
一般財源 410万円

4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち

- (継続) 小学校施設整備事業 6,553万円
小学校施設長寿命化計画策定、屋上防水改修工事、給水管更生工事など。
☆財源内訳 市債 2,350万円
一般財源 4,203万円
- (継続) 中学校施設整備事業 5,754万円
中学校施設長寿命化計画策定、屋上防水改修工事など。
☆財源内訳 市債 2,840万円
一般財源 2,914万円

目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、「9つの将来目標」を立て、より効率的で質の高い行政サービスの提供ができるよう、目標に沿って次の通り事業を展開します。

- (拡充) 中学校給食(選択式)導入準備事業 8,722万円
試行実施している中学校2校(東・栗原中学校)は引き続き実施し、早ければ2学期から中学校6校における給食(選択式)の本格実施に向け、準備を進める。
☆財源内訳 一般財源 8,722万円
- (拡充) 学校図書館司書記置事業 1,617万円
学校図書館司書を非常勤職員として配置し、勤務日数を増加することにより、確かな学力を育てるとともに、学校図書館を活用した探究学習や読書活動を通して豊かな人間性を培う。
☆財源内訳 一般財源 1,617万円

5 暮らし快適 魅力あるまち

- (継続) 小田急相模原駅西地区市街地再開発事業 3億4,193万円
公共床などの実施設計、施設建築物工事。
☆財源内訳 国庫支出金 1億5,280万円
市債 4,200万円
一般財源 1億4,713万円
- (継続) 緑化重点地区整備事業 6,533万円
こまつばら公園整備工事着手。
☆財源内訳 国庫支出金 3千万円
市債 2,850万円
一般財源 683万円
- (継続) 住宅リフォーム助成事業 551万円
住宅リフォーム経費の一部を助成。
☆財源内訳 一般財源 551万円
- (継続) 北部地区総合交通対策事業 3億7,603万円
市道5号線道路改良用地取得および歩道整備、物件補償。
☆財源内訳 国庫支出金 632万円
市債 3億3,240万円
一般財源 3,731万円
- (継続) 南東部地区総合交通対策事業 4億7千万円
市道38号線道路改良工事、小松原交差点改良用地取得。
☆財源内訳 国庫支出金 1,457万円
市債 4億980万円
一般財源 4,563万円

6 きよらかな水 大切に守るまち

- (継続) 雨水対策事業 2,306万円
浸水被害の軽減のため、桜田排水区の雨水整備事業を実施。
☆財源内訳 国庫支出金 243万円
市債 2,063万円
- (継続) ひばりが丘地区雨水災害対策事業 2,074万円
雨水排水対策工事着手。
☆財源内訳 市債 1,740万円
一般財源 334万円

7 地球にやさしい 活力あるまち

- (新規) 地下水総合調査事業 1,563万円
平成29年度から5カ年かけて、地下水総合調査を基に三次元水循環解析モデルを更新し、地下水マネジメントを行う。
☆財源内訳 県支出金 1,563万円
- (拡充) 資源物分別収集実施事業 1億7,740万円
再生不能の木製家具と割れたガラス瓶などの資源化により、ごみ減量化を図る。
☆財源内訳 使用料および手数料 28万円
一般財源 1億7,712万円
- (新規) 店舗リニューアル等補助事業費 300万円
売り上げの増加などに繋がる既存店舗などの改修・改装を行う事業者に対し、費用の一部を補助。
☆財源内訳 一般財源 300万円
- (継続) 農業生産基盤整備事業費 1,351万円
座間農業振興地域整備計画に基づく市道新田宿59号線および市道四ツ谷12号線の整備。
☆財源内訳 県支出金 412万円
一般財源 939万円

8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営

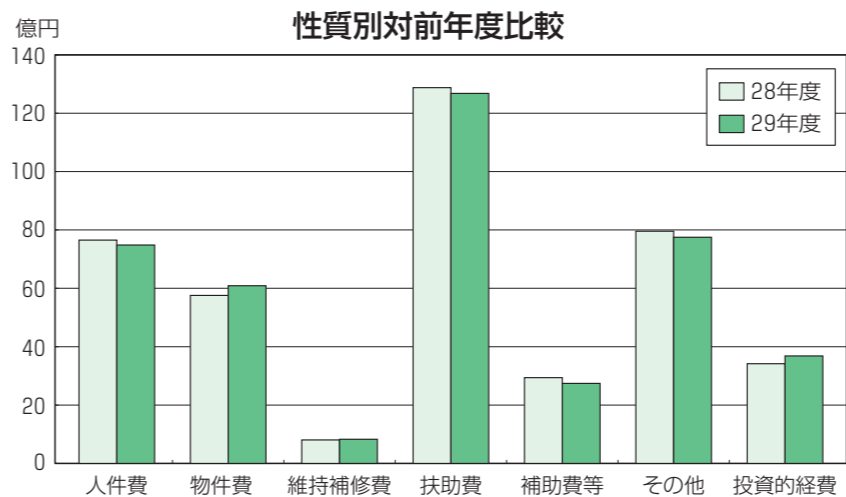
- (継続) ファシリティマネジメント推進事業 419万円
平成31年度を策定終了期間とする「(仮称)座間市公共施設再整備計画」の策定1年目。
☆財源内訳 一般財源 419万円
- (新規) 軽自動車税管理システム導入事業 753万円
軽自動車税に関する業務をホストコンピュータからシステムパッケージに移行。
☆財源内訳 一般財源 753万円
- (新規) 個人市民税賦課処理システム導入事業 2,678万円
個人市民税に関する業務をホストコンピュータからシステムパッケージに移行。
☆財源内訳 一般財源 2,678万円
- (新規) 業務オンライン収納支援システム更新事業 2,219万円
市税収納に関する業務をホストコンピュータからシステムパッケージに移行。
☆財源内訳 一般財源 2,219万円

9 市民起点 確かな判断と行動 信頼される行政運営

- 計画推進のために必要な事業を継続

平成29年度会計別予算(▲はマイナス) (単位:千円)

区分	平成29年度	平成28年度	前年度予算との比較(伸び率)	
一般会計	41,268,762	41,414,501	▲145,739 (▲0.4%)	
特別会計	国民健康保険事業	16,061,068	16,303,352	▲242,284 (▲1.5%)
	介護保険事業	8,408,323	7,807,248	601,075 (7.7%)
	後期高齢者医療保険事業	1,410,183	1,332,081	78,102 (5.9%)
	小計	25,879,574	25,442,681	436,893 (1.7%)
会営企業	水道事業	3,318,473	3,318,988	▲515 (▲0.0%)
	公共下水道事業	4,489,910	4,567,611	▲77,701 (▲1.7%)
	小計	7,808,383	7,886,599	▲78,216 (▲1.0%)
合計	74,956,719	74,743,781	212,938 (0.3%)	



第四次座間市総合計画の目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、基本構想に掲げた「9つの将来目標(政策)」の着実な推進を目指し、平成28年度予算の執行管理を徹底する中で、歳出の抑制を図り、執行残額を的確に把握した上で、3月補正に計上し、その中から生み出された財源の一部を財政調整基金へ積立てることにより、平成29年度当初予算の財源を捻出しました。

その結果、事業の統合など事情があるものを除き、総合計画の施策を具現化した実施計画事業を網羅することができました。

市民一人当たりの年間支出 (カッコ内は対前年度増減額)		歳出合計317,113円	
民生費 149,727円 (+207円)	総務費 38,245円 (▲4,591円)	土木費 27,779円 (▲1,189円)	教育費 26,262円 (▲4,488円)
高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営など福祉のために	住民登録、選挙、交通安全対策、環境対策などに	道路、河川、公園などの整備に	小・中学校での教育、生涯学習などに
衛生費 25,122円 (▲58円)	消防費 24,580円 (+8,227円)	公債費 20,055円 (▲394円)	その他 5,343円 (+109円)
ごみ処理や市民の健康の維持・増進などに	消防、救急活動、防災などに市民の安全を守るために	市の借金の元金と利子を支払うために	商業や農業の振興、議会運営などに

●用語解説

歳入	税	市民税や固定資産税などの市に納められる税金
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など	
市債	公共施設の整備などをすときに借りる市の借金	
県支出金	県から交付される補助金や負担金など	
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金	
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金	
繰入金	積み立てられた基金などから引き出すお金	
諸収入	他の歳入科目に含まれない収入で延滞金、雑入など	
その他	使用料・手数料など	

平成29年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決されました。

一般会計の予算額は、4億1,268万7,622千円で、前年度当初予算額に対して0.4パーセント、1億4,573万9千円の減になりました。

一般会計の予算額と三つの特別会計、二つの公営企業会計の予算額を加えた市

歳入

歳入の根幹である市税収入は、前年度に対して1.8パーセント、3億4,193万6千円の減で、個人市民税の増収が見込まれるも

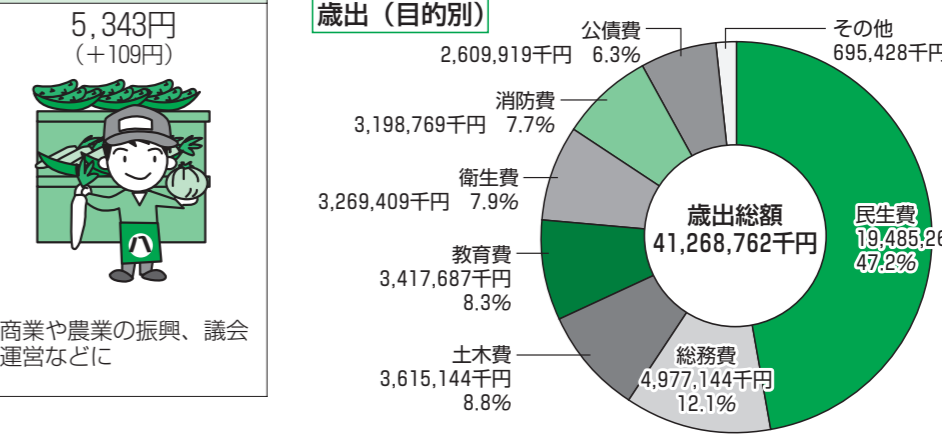
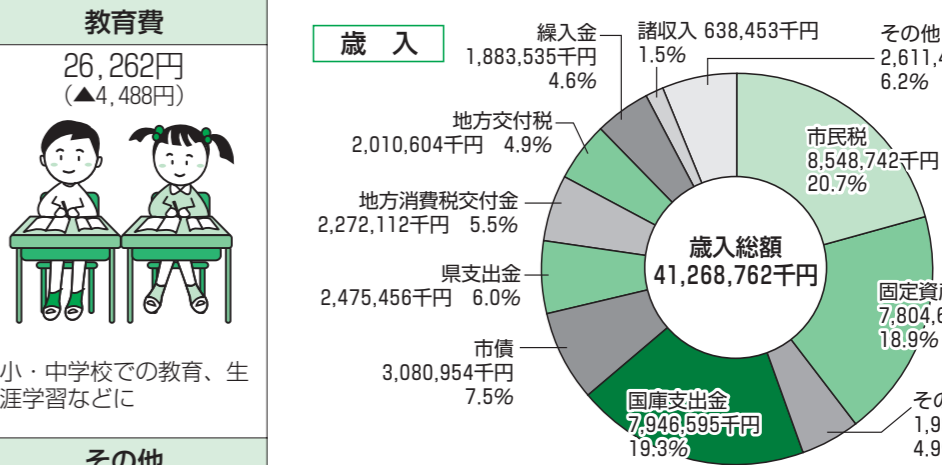
歳出

歳出は、新消防庁舎建設工事や道路の整備、民間保育所整備補助など普通建設事業を積極的に推進し、投

予算編成

第四次座間市総合計画の目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、基本構想に掲げた「9つの将来目標(政策)」の着実な推進を目指し、平成28年度予算の執行管理を徹底する中で、歳出の抑制を図り、執行残額を的確に把握した上で、3月補正に計上し、その中から生み出された財源の一部を財政調整基金へ積立てることにより、平成29年度当初予算の財源を捻出しました。

平成29年度 一般会計歳入歳出構成図



歳出(性質別)	内容
人件費	市職員給与、市議会議員報酬などの経費
物件費	臨時職員賃金、業務委託料などの経費
維持補修費	公共施設などの効用を保全するための経費
扶助費	生活保護、児童手当、医療扶助などに支出される経費
補助費等	負担金、補助金、交付金などの経費
その他	市の借金の元金と利子を支払うための公債費や一般会計と特別会計の間で相互に支出される繰入金などの経費
投資的経費	道路の整備や公共施設建設などのための経費

※歳出(目的別)の用語については、「市民一人当たりの年間支出」を参照してください。



座間市役所 〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号（郵便物は、郵便番号と「座間市役所+課名」を記入することで届きます）
 ☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550 URL <http://www.city.zama.kanagawa.jp/> <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>
 ◆開庁時間 月曜～金曜日（祝・休日と年末年始を除く）午前8時30分～午後5時15分
 ※第2・第4土曜日の午前中も一部業務を行っています。
 問い合わせは、特に記載がなければ、開庁時間内をお願いします。

座間市ホームページ

検索



子育て情報誌「ざまっぷ」編集委員募集

市では、公共施設や公園などの子育てに役立つ情報を掲載した子育て情報誌「ざまっぷ」を発行しており、平成30年に発行する改訂版のボランティア編集委員を募集します。

編集会議は、月1～2回あります。賃金などの支給はありませんが、作製に必要な経費は、市が負担します。イラスト作成やパソコン作業に興味のある方の応募をお待ちしています。

○募集人数 10人程度

○内容 誌面の企画・取材・編集

○編集期間 6月～平成30年3月

○申込方法 5月10日（水）までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311



平成28年度版
ざまっぷ

「ざまこそだてカレンダー」編集委員募集

市では、子育て世代向けの講座やイベント情報を掲載した「ざまこそだてカレンダー」を毎月発行しており、ボランティア編集委員を募集します。

編集会議は、月1回あります。会議には、子どもと一緒に参加できます。見学の希望など、詳しくは、担当へお問い合わせください。

○募集人数 若干名

○内容 紙面の企画・編集など

○編集期間 4月～平成30年3月

○申込方法 電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311



3月発行のざまこそだて
カレンダー

進めています 市民とともにつくる協働のまち 平成29年度相互提案型協働事業

市では、住みよいまちづくりを進めるために、市民活動団体と協働して地域課題の解決に取り組んでいます。

平成29年度相互提案型協働事業は、次の3事業に決定しました。

市民活動団体提案型協働事業

事業名	事業概要	市民団体および担当
赤い向日葵プロジェクト市道14号線東原緑地帯事業	赤いヒマワリを利用した緑地帯の植栽事業	団体 さがみ野やすらぎ街づくり委員会 担当 公園緑政課
市民こころのバリアフリー（心の健康問題普及啓発）及びハートコミュニティ事業	心身の健康問題への関心を促すための講座開催と共生の社会を目指すために、出会いと交流の場を提供	団体 認定特定非営利活動法人きづき 担当 障がい福祉課、健康づくり課
多国籍親子支援事業	国際交流サロンや季節ごとのイベント開催	団体 アクティブ・ママ 担当 渉外課

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550

こんにちは 赤ちゃん



かわかみ りょう
川上 椋ちゃん
H28.3.29生まれ 男
栗原中央2丁目



たけい しょうせい
武井 陽星ちゃん
H28.7.29生まれ 男
入谷1丁目



あいがわ るい
合川 瑠一ちゃん
H28.12.5生まれ 男
入谷1丁目



なりた とうせい
成田 斗聖ちゃん
H28.7.27生まれ 男
立野台3丁目



とみだ めい
富田 芽生ちゃん
H28.5.5生まれ 女
南栗原6丁目

公民館まつり出展作品の募集

5月19日（金）～21日（日）に開催する「第36回公民館まつり」で展示する作品を、以下の通り募集します。

作品には、題名・住所・氏名（雅号の場合は本名併記）・年齢・電話番号、市外在住の市内在勤者は事業所名を明記してください。

作品	募集規定
俳句・俳画	俳句はA3までの短冊、俳画は色紙使用（近作雑詠一人2句まで）
短歌	色紙使用（近作雑詠一人1首）
川柳	短冊使用（自由題一人2句まで）
絵画・版画	日本画・洋画・版画形式でF10サイズ以内額縁などはガラス不可、掛軸は丈1メートル以内（一人1点）
書道	毛筆、硬筆で仮表装などの場合は丈1メートル以内（形式等自由一人1点）
写真	白黒、カラーでパネル・額縁などのサイズはキャビネ～ワイド四つ切り（一人1点）
彫塑・工芸 手工芸 山野草	展示可能な作品（一人1点）

○応募資格 原則、座間・入谷・新田宿・四ツ谷・明王・立野台在住・在勤者

○搬入搬出 ▽搬入＝5月18日（木）午前10時～午後4時▽搬出＝5月21日（日）～5月31日（水）午前9時～午後5時（月曜日を除く。初日は午後4時から）

○申込方法 5月6日（土）・7日（日）午前10時～午後4時に市公民館2階資料室へ

古本市にご協力を

公民館まつりで開催する古本市に提供できる本を集めています。5月18日（木）までに不要になった本を市公民館へ持参してください。

担当 市公民館 ☎046(255)3131 ☎046(252)2776

連載

自治会トピックス

地域でただいま活躍中！安全・安心な地域づくり！

閻魔堂祭典

（鈴鹿長宿連合自治会）

鈴鹿長宿連合自治会は、鈴鹿・長宿西・長宿東・長宿北の各単位自治会の連合体です。近年、自治会単独での活動が難しくなり、だんご焼きや盆踊り、防犯パトロール、自治会館周辺の清掃などは、連合自治会で実施しています。

地元ならではの催しとして閻魔堂の行事があり、毎年1月16日に龍源院に依頼して実施しています。閻魔堂は、昔から大切に守られてきたもので、建立は江戸時代元文年間（1736～1740年）と言われ、地域の方々の家内安全・繁栄を願うものとして古くから自治会が管理しています。市内唯一の貴重な文化遺産として守り伝えていくのも自治会活動の一環として行なっています。



閻魔堂祭典

鈴鹿長宿連合自治会会長 山本喜兵衛

自治会は、地域住民の安全・安心と地域の発展のため、日頃からさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などは、自治会総連合会事務局 ☎046(252)8751へお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550

5月4日（木）・5日（金）は 座間市大凧まつり

午前10時～午後4時 相模川グラウンド（座架依橋北側）

担当 大凧まつり実行委員会事務局（商工観光課内）
☎046(252)7604 ☎046(255)3550